



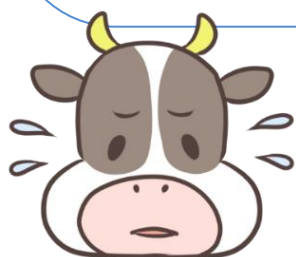
ゴールデンウィークにおける 口蹄疫等の防疫対策の徹底について

韓国や中国を始めとする東アジア地域では、口蹄疫の発生が継続して確認されるとともに、ロシアや欧州で発生が継続しているアフリカ豚コレラの侵入リスクも高まっています。

ゴールデンウィークを迎えるにあたり、海外へ行き来する旅行者が増加することにより、これらの家畜伝染病が国内へ侵入するリスクが高まります。

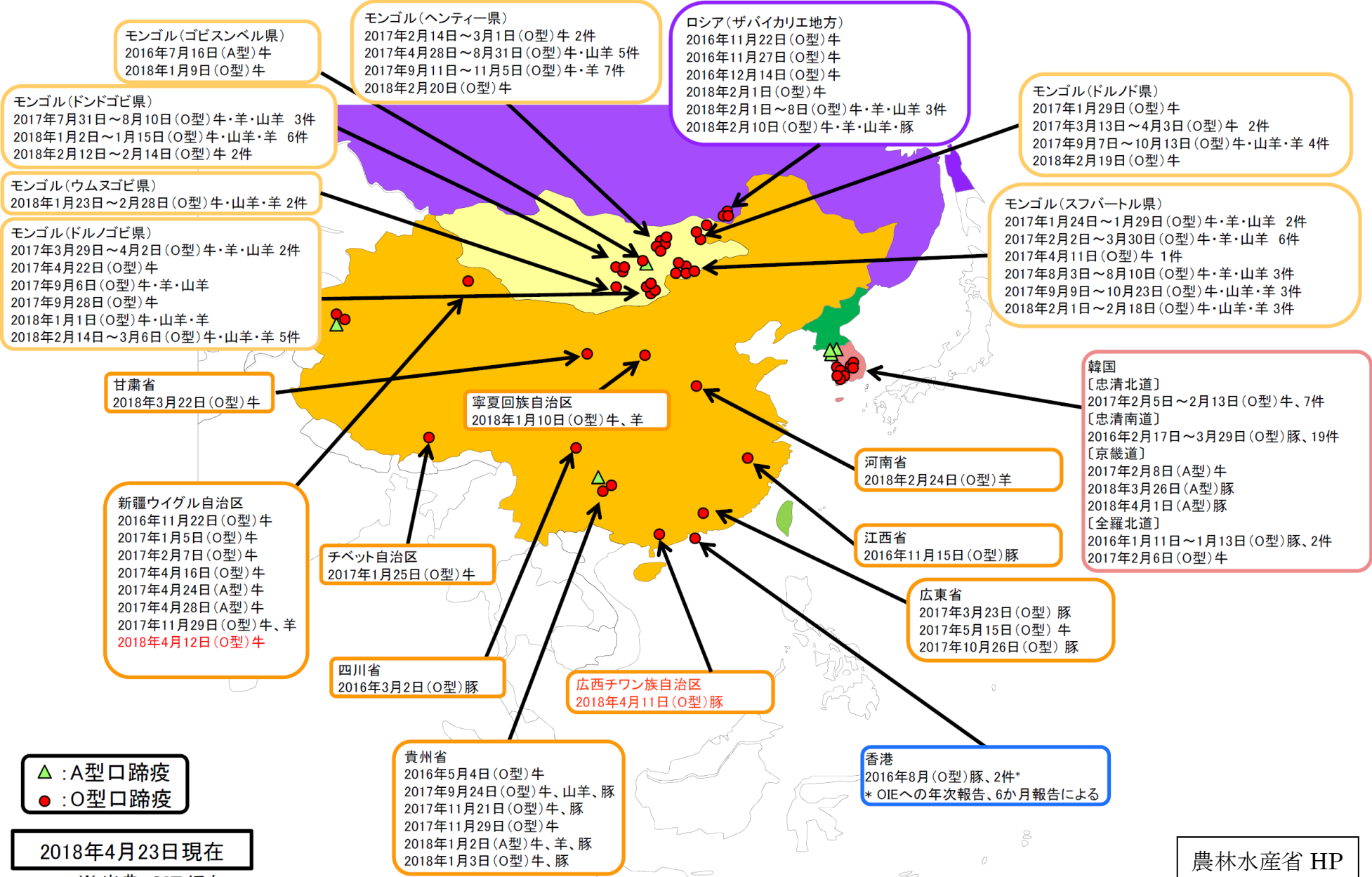
発生地域への旅行はできる限り自粛するとともに、渡航の際は以下の事項に注意し、病原体の侵入防止を徹底して下さい。

- 1 畜産関連施設に立ち入らない。
- 2 動物との不用意な接触は避ける。
- 3 肉製品等を日本に持ち帰らない。
- 4 帰国の際には家畜防疫官の指導を受ける。
- 5 帰国後一週間、やむを得ない場合を除き、畜舎に立ち入らない。



家畜に異状が見られたら、ただちに
青森家畜保健衛生所にご連絡ください
電話:017-764-1744 夜間・休日:090-2274-0474

中国、香港、台湾、韓国、北朝鮮、モンゴル、ロシアにおける口蹄疫の発生状況（2016年1月以降の発生）



※ 出典: OIE ほか
 ※ 日付は発生日(各々の事例が初めて観察された日)
 ※ ロシアは東アジアの近接地域に限る